

2025年企業様へのアンケート

対象： 本学の学生を雇用した企業様、求人依頼をお願いしている企業様や実習先の企業様

時期：2025.6月～8月 方法：郵送（紙媒体・アンケートフォームでの回答） 回答：288件中44件回答

本学の卒業生を雇用していますか

1年未満	1年以上～2年未満	2年以上～3年未満	3年以上	雇用していない・退職した
12	13	8	60	8

新型コロナウイルス感染症の影響を教えてください。

- ・2020年からコロナ禍となり、その影響を受けた世代の学生が卒業し就業しておりますが、何か特徴はありますか？
- ・採用活動や新規卒業者への教育について何か変化はありましたか？

特に影響や特徴はないように感じます。

弊社の業界資質が新しい感性を求めているという事もありますが弊社でも多様性を重んじています。これはコロナ禍だからという理由ではなく個々の持っている素質ではないでしょうか。すごく優秀な人材であります。

採用活動については変わりありません。教育については基本的な感染防止に（自身も子どもたちも）気をつけるように話しています。

職場全体の感染症予防対策が定着した。

コロナ禍であっても、保育実習がなかったわけではないので、今までの学生と特に変わった特徴等は感じられない。

- ・児童養護施設では気配りと思いやりがとても重要なので相手のことを思いやる気持ちと細やかな所まで気配りが出来ればよいと思います。
- ・学生時代の先生や友人、後輩とのコミュニケーションは社会人になってもとても重要だと思います。

・失敗を避ける、なるべくミスをしたくないという傾向が強いように感じる

影響受けたのかな？と思う方もいれば、全く受けてない方もいるので、なんとも言い難いです。

・若い力として自信を持って働いてほしい

・視野を広げるため、ボランティアなど人と係る経験を積極的に行い、人との接し方などを学んでほしい。

感染症についての知識や園での対応を研修することが必須である。

採用活動については、コロナと関係しているのかは不明だが、福祉業界は働きたいと思う学生が少ないので、直接学校に行き施設のアピールをしたいと思っている。

新規卒業者の教育については、施設長面談の回数を増やし、先輩からの声掛けを増やし、なるべく話せる環境をつくる。

・明るく元気で健康なこと、子供が好きということを期待します。

・「子どもの発達」についての学びが必要だと考えます。

採用活動については変わりありません。教育については基本的な感染防止に（自身も子どもたちも）気をつけるように話しています。

働きながら大学での勉強を学びなおす期間が必要だと考えています。2～3年かけて育てるという思いです。

新人の発言を受け止めたうえで、こちらの指導をわかりやすく伝えること

マスクをしていたので、表情が読みづらく、コミュニケーションがとりづらかった。

・オンライン面接の導入 ・英語やビジネスマナーなどを丁寧に教えていく必要が強くなった。

・マスクをはずすのをためらう、恥ずかしがる

・対面での話し合い、会議等、集まることが苦手な様子がみられる